

★卓話 テーマ 「大阪難波RC会員様からのインタビューにて学んだ事」
卓話者 三島敏宏会員

昨年度、私がクラブ会報を担当時に「世代を紡ぐインタビュー」取材をさせて頂きました。改めまして、ご多忙のところご協力頂きました会員の皆様には心より感謝いたします。そのインタビューにて多くの事を学ぶことが出来ましたので、今回の卓話ではその内容をお伝えさせてください。時間の都合上、内容が部分的で箇条書きとなり恐縮ですが、宜しくお願いします。尚、前回(4月21日)の卓話が前半版となり、今回が後半版となります。二度も卓話のお時間を頂戴し、心より感謝いたします。



【お名前】 「インタビューテーマ」 「私の学び」 理由について

【森圭司会員】 ・テーマ「ヨーロッパへの留学」 ・学び「人との繋がり、万国共通」
留学先では、自分をしっかりと伝えることが大切。多国籍の生徒内では、言葉にしてしっかりコミュニケーションをとることが必須。人と人との繋がり、大切さや、有難さが一番の財産となりました。それと同じことを大阪難波RCで今学ばせて貰っています。

【森田納会員】 ・テーマ「落語研究会」 ・学び「やり切る事の大切さ」
大亭 酔処（だいてい よいしょ）として歴史ある龍谷大学落語研究会にて過ごしました。夏の地獄の特訓合宿での落研特有のいたずらで、寝てしまうと顔に落書などの洗礼を受けて、その経験のお陰で、大抵のことは動じないようになり、この貴重な経験をさせてくれた落語研究会に感謝しています。

【中川博之会員】 ・テーマ「自分の未来への投資」 ・学び「意識と習慣が人を作る」
名著「老いなき世界」から、「健康」について深く考え、「食事」と「運動」を意識し始めて、一日1or2食にして身体を適度な欠乏状態に追い込むことで、老化を予防する効果ある。父の教えに「人間に大切なものは三つある。お金・時間・健康だよ」、お金・時間とは違い急に積み上げられない健康の大切さを学びました。

【中川静夫会員】 ・テーマ「奥様のお陰で気づいたこと」 ・学び「今を感謝する」
今は元気な妻の体調がすぐれなかった時に、家事の大変さがわかり、妻の存在の大きさに改めて気付かされた。当たり前のことが最も難しく、普通を継続するために心も体も健康であることが重要である。現在は、妻と西国33箇所などに行くことが楽しみです。

【中井政嗣会員】 ・テーマ「信念を貫く」 ・学び「礼を尽くす」
多くの方との出会い、成功者の2つの共通項を実感する。1つは良い人と出逢うことと、2つは運が良かったことです。運の良し悪しは自分ひとりだけのものに対して、ご縁はお互いのものです。だからこそご縁を大切にしてくとお礼状を続けているとのこと。同じく社員を大切にしたい気持ちで、毎月の給料袋に約700文字の直筆メッセージを約35年継続しています。

【夏明義会員】 ・テーマ「誇れるロータリー」 ・学び「情けは人のためならず」
学生時代に、使命感を持った情熱の一心で、近畿大学応援団の復活を成し遂げる。RCの思い出では、被災地那智勝浦町へFVPにて、現地児童より「ありがとうの花」合唱の贈り物を受け万感胸に迫った。人生で感動はあっても心が揺れる感激は少ない。しかし、RCでの奉仕や親睦を通じ感激や感動を得ることが出来る。大阪難波RCは歴史あるクラブ、今後も「誇れるロータリー」でありロータリーを知って、好きになって、楽しみましょう。

【西原芳博会員】 ・テーマ「RYLAパパ」 ・学び「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」
RYLAでの「西原パパ、大好き！」と全員と熱いハグをしたことを今でも昨日のここのように覚えています。若者たちの熱い心や純粋な気持ちに触れることによって、奉仕する側の私の心が、若者たちに触発され透き通っていくような感じがしました。同じく大阪難波RC会員の奉仕の精神に感銘、自己犠牲をしてまで人に貢献する姿です。私もそのようなことができる人間になりたいと思います。奉仕の心を建築業界内と思い、S-1（シーリング）グランプリを自分が発起人となって開催しています。

【西野文秀会員】 ・テーマ「震災での炊き出し」 ・学び「仕事を通じて奉仕活動」
300名分炊き出しと和太鼓舞台の提供。力強い演奏とあたたかく美味しいお料理で、被災者の心とおなかにやすらぎを提供できたことは、例えようのない嬉しい気分。大阪難波RCの仲間と共に奉仕活動することによって、大勢の方々に喜んでもらい、自分自身への喜びとなり、ロータリーの考え方を実感できる。好きなことは料理です。料理職人として、お客様の好みや適量を見極めて、オリジナルにこだわり、日本の旬というのを正しく味わってもらい食事の価値観を上げる。それが毎日の挑戦となります。

2022. 6. 9 No.2142



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

（国際ロータリー会長 シェカール・メータ）
2021-2022年度 国際ロータリーのテーマ
「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」
（第2660地区ガバナー 吉川秀隆）

WEEKLY BULLETIN

OSAKA
NAMBA

大阪難波ロータリークラブ週報

今日の卓話	次回の卓話	ロータリー4つのテスト
6月9日（木） テーマ 「映画の中の反戦の歌 （ウクライナ戦争に想いを馳せて）」 卓話者 加藤ヒロユキ 氏 卓話担当者 早栗義文会員	6月16日（木） テーマ 「退任挨拶」 卓話者 西原芳博会長 中川静夫幹事	言行はこれに照らしてから 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第24回例会 本日のプログラム

開 会 （点鐘） 通算第2142回例会
・ロータリーソング「ROTARY」
・ソングリーダー 岡本真一郎会員
・来客紹介 友好委員
・ストレッチ

会 食

・歌とピアノ 木下裕子
・会長報告 西原芳博会長
・幹事報告 中川静夫幹事
・委員会報告 各委員長
・出席報告 出席委員
・ニコニコ箱報告 S A A
・卓話

閉 会 （点鐘）

♪ R-O-T-A-R-Y

R-O-T-A-R-Y, That spells Rotary.
ROTARY is known on land and sea.
From North to South,
From East to West,
He profits most who serves the best;
R-O-T-A-R-Y, that spells Rotary.

ニコニコ箱報告	
前回の合計	¥60,000
本日までの累計	¥2,335,000 (58%達成)
6月末の予算額	¥4,000,000

出席報告		
前回 6月2日		3週前 5月12日
会 員 総 数	62名	出席免除を除く MUを含む 修正出席率74.13%
出 席 会 員 数	43名	
出 席 率	79%	

大阪難波ロータリークラブ 例会日時 毎週木曜日 12:30
創立 1976年8月5日 例会場 スイスホテル南海大阪7階 芙蓉の間
会長：西原芳博 幹事：中川静夫 会報・雑誌委員長：赤坂 宏 事務局：安部亜希子
事務局 〒542-0076 大阪市中央区難波5-1-60 スイスホテル南海大阪5階
TEL 06-6632-3956 FAX 06-6632-3957 e-mail osaka-namba@poem.ocn.ne.jp

6月は「ロータリー親睦月間」です

前回の記録 第23回 6月2日（木）

★来客紹介：長田友好委員

大和高田RC
鈴木勝士様



標4「教育」などにアプローチ出来たのではないかと考えられます。これはあくまで具体例の一つですが、中長期に平等にかつインクルージョンを唄うロータリークラブとして、このような世界的目標に沿って奉仕をしていくというのも、私たちの広報活動における大きな役割と言えるのではないのでしょうか。

★会長報告：西原会長

1. 本日のお客様は、大和高田RCの鈴木勝士様です。ごゆっくりお過ごし下さい。
2. 私が最近になってメディア等で個人的には耳にすることが多くなったような気がするのがSDGSです。皆様もよくご存知の略語ですが、「持続可能な開発目標」は2015年の国連サミットで掲げられましたが、この殺伐とした世の中においてわが国ではさらに注目されているような気がいたします。2030年を目標とした17のゴールですが、これはロータリーの重点分野の6つともだぶる事も多いです。
 - ①平和と紛争予防/紛争解決は目標16の「平和」
 - ②疾病予防と治療は目標3「保健」
 - ③水と衛生設備は目標6の「水と衛生」
 - ④母子の健康は目標3「保健」
 - ⑤基本的教育と識字率向上は目標4「教育」
 - ⑥地域社会の経済発展は目標8「経済成長と雇用」と合致してくるかと思います。又、日本のロータリーではSDGSを指標として達成したゴール目標を発表していき、自分たちの奉仕のモチベーションを上げる取り組みをしているクラブもあります。例えば、男女児童や国籍に隔たり無く参加できる野球の大会を開催し、親善試合による世代間交流や青少年教育に取り組むことにより野球に参加できるジェンダーやインクルーシブな社会の取り組みに、さらにその催し中はペットボトルを使わずマイボトルを推奨することで海洋資源を守る取り組みにも着手されました。これにより、「SDGSゴール達成」の宣言として目標3「保健」の全ての人に健康と福祉を。目標4「教育」の質の高い教育をみんなに。目標5「ジェンダー」のジェンダー平等を実現しよう。目標14「海洋資源」の海の豊かさを守ろう。の以上4つの目標の達成を宣言されました。このクラブは神奈川県の本厚木ロータリークラブですが、のちに「かながわSDGSパートナー」として黒岩県知事ご本人から登録証が手渡されました。我がクラブでも4月に旧WCSで子ども食堂へのボランティアとしてオムライス体験教室を行いました。これもSDGSに当てはめると目標1「貧困」目標2「飢餓」目標3「保健」目

★幹事報告：中川静夫幹事

1. 本日例会終了後、新旧合同理事会を開催させていただきますので、今年度と次年度の理事役員の方はご出席下さい。
2. ロータリーレート変更のお知らせです。
6月のロータリーレートは1ドル＝127円となっております。

★委員会報告

◇国際交流三姉妹委員会：三島委員長

5月19日に、20升用炊飯器保温ジャー4台の物品贈呈が終わりましたので、三姉妹共同世界社会奉仕事業（旧WCS）の収支報告を差込資料にて報告させていただきます。釜山西北RCさんと台中西南RCさんへも同内容を送付させていただきます。改めまして、北橋元会長、千田元会長、西野元会長をはじめ、皆さまのご協力に心より感謝いたします。

★ニコニコ箱報告：藤原会員

西原芳博：今期もあと一か月となりました。皆様最後までご協力お願い申し上げます。

中川静夫：本日よりクールビズですが、最後までネクタイ締めて頑張りますのでご協力お願いします。

谷口 勉：誕生日、自祝。あとしばらく頑張る覚悟です。

伴井敬司：入会記念日、自祝。

石川益三：妻の誕生日6月1日美しい花が届けました。とても楽しくなりました。

網干康史：長期欠席お詫び。

森田 納：例会欠席お詫び。

清水一人：例会欠席お詫び。

三島敏宏：先日、物品贈呈が行われ、今般の三姉妹の旧WCS活動が終了しました。改めて皆様の御協力に感謝いたします。妻に素敵な花、ありがとうございます。

荒山義雄：6月も頑張りましょう。

岡本真一郎：夏の気候になり、今日は28℃～体調に気を付け、今日も楽しく。

6月 会員夫人誕生日 おめでとうございます

6月 1日 石川益三会員夫人 由紀子様
6月 4日 右田竹郎会員夫人 恭子様
6月26日 岡野邦男会員夫人 桂様

6月 4日 森田 納会員夫人 知恵子様
6月26日 千田忠司会員夫人 陽子様
6月30日 清水一人会員夫人 江里子様



今月お誕生日を迎えられる会員各位

本日の卓話者

加藤ヒロユキ氏（かとう ひろゆき）

京都大学経済学部在学中にスタンダードのピアノ弾語り歌手としてデビュー。渡米中にオペラと出会いジャズヴォーカリストからベルカント発声の声楽家へと異色の転向。帰国後、イタリアオペラの巨匠“マエストロ”ウバルド・ガルディニー氏にも師事し、大阪楽友協会 主催オペレッタ『ジプシー男爵』でバリトン・デビュー
神戸オペラ協会主催オペレッタ『天国と地獄』でテノールへと轉身し、3オクターブの声域を実音で出す筋肉質の力強いリリコ・スピント・テノール歌手として活躍。
2010年秋にCDアルバム「ラブレッター」でメジャーデビューも果たす。
2015年には大阪ザ・シンフォニーホールにて歌手30周年記念コンサートを開催。
また毎日放送「加藤ヒロユキの音楽のソムリエ」（2003年～2014年）の冠番組を皮切りに朝日放送ラジオ・ラジオ大阪・J：COMテレビ・KBSテレビの情報番組にもコメンテーターとして出演し、安定したお洒落な語り口で人気パーソナリティとしても長きに渡り好評を博す。
現在はザ・シンフォニーホール・ビッグバンドやアロージャズオーケストラ・ブルースカイオーケストラ・東京キューボーイズオーケストラなどで男性ビッグバンドシンガーとしても全国から注目されている。

6月度新旧合同理事会議事録

1. ロータリーを知りましょう会について、6月16日（木）18時～19時ロイヤルクラシックにて、夏元会長が講師となり勉強会を、終了後懇親会を行なう事が報告された。
2. 新会員のメンター制度について、内容の見直しなどが話し合われた。
3. 女性会員を含むジェンダーについて意見交換がなされた。

これからの予定

6月10日（金）新旧合同会長・幹事会（金輪会）
6月11日（土）12日（日）打ち上げ京都旅行
6月16日（木）例会
6月23日（木）例会
6月25日（土）国際ロータリー2022年規定審議会報告会
6月30日（木）**休会**
7月 7日（木）例会・定例理事会

【大地庸元会員】 ・テーマ「金槌(カヅチ)：父からのメッセージ」 ・学び「決意・決心・覚悟」
「ナショナルの大五」の基礎を創った父との別れは、26歳で自身の結婚式当日でした。まるで主賓の挨拶が終わるのを待っていたかの様でした。式当日の朝に父が朦朧とした意識の中で「こいつ、今からごっつい商売に行きまんねん!」と主治医に語ってくれました。父にとって待ち望んだ「ごっつい商売」であり、私にとってその最後の言葉は、まるで金槌で頭をどつかれた様でした。その言葉から、父の志を継いで責任者になる決心をしました。その後45年、「大五の社員は、パナプロたれ!」の精神でパナソニック関西売り上げナンバーワンを継続しています。

【荻原 奨会員】 ・テーマ「恩返しの皆出席」 ・学び「学びを大切に身につける」
先輩からの紳士な所作や大人の振る舞い等の教えは、現在の業界団体会長や会社代表を務める私の礎となりました。思い出は、難波RC初の海外打上げ家族会、参加希望者大変更 嬉しい誤算だが、会員とご家族の笑顔を押見し、やりがいと満足感はひとしおでした。難波RCの会員に多くを学び、心より感謝しています。その教えを守り、恩返しする気持ちで、20年以上皆出席を続けています。

【岡本真一郎会員】 ・テーマ「健康と笑顔」 ・学び「バランス感覚」
健康でいるためには笑顔が大切です。仕事や趣味、遊びもほどほどにして自分自身をバランスの良い状態にしています。趣味として「歌う・書く・読む」 3つのうたを楽しんでいます。1 作詞。童謡と大阪なにわロータリーソング作詞。2 川柳。大阪日日新聞にて20回以上掲載される。3 詩吟。「粹真(すいしん)」という雅号(がごう)持っています。「古今無二路」(ここん にろなし)今も昔も道は一筋、たとえやることは違っても目の前にある事を黙々と取り組むことが人生を作るという教えを大切にしています。

【岡西豊博会員】 ・テーマ「近年感動した事柄」 ・学び「両陛下のお人柄」
全国社会保険労務士会連合会の五十周年記念式典にて、天皇陛下と皇后陛下(現・上皇后両陛下)お迎えしました。そこには、内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、最高裁判所長官が同席されたとのこと。ご退出時、壇上から両陛下は手を振りお応え頂くのですが、永く立ち止まり拍手が続く中、なかなか退出されません。両陛下のお人柄に触れることができました。

【坂本正樹会員】 ・テーマ「私の好きな事」 ・学び「知的好奇心」
今、好きなことは3つあります。①「新規事業開発」です。これまで仕事を一途におこなってきて7社経営してまいりました。②「宿泊・グランピング施設」です。次に起業したのが民泊です。アパマンさんと共同で民泊事業を立ち上げました。③「ゴルフ」です。ゴルフの好きな所は、チャレンジが必要な時と、我慢が必要な時があるところです。仕事と似ていると思います。これからもチャレンジし続けます。

【千田忠司会員】 ・テーマ「大阪ミナミの挑戦」 ・学び「一念岩をも通す」
「人づくり・まちづくり・モノづくり」+文化の再構築、この4本の柱にして一心不乱に地域活動が続けてきたとのこと。商売を良くするためには、まち全体が良くなければならない。そのまちを良くする為には文化の無い所からは豊かなまちは生まれないので、まず別々だったコミュニティを一つにまとめることから始めました。
「人づくり」としては、よさこい・キッズダンスを、「まちづくり」としては、「元気出せ大阪」⇒「元気でっせ大阪」⇒「大阪から元気を」。そして、「モノづくり」としては、絆具(つなぐ)プロジェクトなど様々な活動を続けています。

【清水一人会員】 ・テーマ「居心地の良い場所」 ・学び「3つの居場所」
元々金融機関にて仕事の基礎を学び、三度の表彰を受賞させて頂きました。カラオケ店経営をはじめ最大で管理店舗が40店、800カラオケルームまで成長し、現在はカラオケボックスとカラオケ機器のレンタルを主に事業展開しています。最初から、一人でも店舗経営をできるシステムを構築していき居心地の良い職場をつくりました。同じくいればいるほど居心地が良い寛容な難波RCと、子どもと共に心の落ち着く環境を創ってくれる寛容な妻に感謝しています。

【白野陽一会員】 ・テーマ「私の入会」 ・学び「ホスピタリティ奉仕の精神」
入会後まもなく、秋のハイキングの下見に誘われ16キロ歩いたことを覚えています。60代70代の先輩が、ここまで綿密な下見をされることと、普段は段取りをしてもらってお立場の先輩方が、自ら徹底的に準備される姿を押見して大変驚き感動しました。「人として、ロータリアンとしてどうあるべきか!」を学べる良い機会となりました。

【立花英司会員】 ・テーマ「同期会」 ・学び「仲間の大切さ」
2012年4月、松浦会員と中川(静夫)会員、滋野元会員と大阪難波RCに入会しました。同期がいるので

なるべく出席を誓いました。先輩から大阪難波RC会員としての身だしなみから所作に至るまでご教授は新鮮であり非常に勉強になります。同期には、公私共に思いや悩みを分かち合えるので、勉強になると共に最高のストレス発散が出来ます。同期3名には心から感謝しています。

【谷口 勉会員】 ・テーマ「私の奉仕活動」 ・学び「初志貫徹」
四天王寺悲田院は、親子三代にわたって、約50年間歯科診療奉仕を続けています。RCは創立翌年の1977年より慰問しています。
皆出席は、入会時に「RCは出席が第一。出席しないとRCの本質はわからない。」この言葉を信じて守っています。ルーツは戦争です。当時小学5年生だった私は「富国強兵」「欲しがりません、勝つまでは」の教育のもと、特攻隊員に志願しようと考えていました。大阪にも空襲が増えてきたので、疎開先でのいじめは想像がつかない程酷いものでした。周りの人たちはどんどん逃げ帰っていく中、私はそれに耐え、疎開が終わるまでそこでの生活を続けました。

【鉄崎 薫会員】 ・テーマ「私のロータリーの思い出」 ・学び「取り組む姿勢」
例会出席での学びは多いです。例えば、新人会員が名札を直接渡すことにより、親睦が始まり。国旗ロータリー旗の掲揚で、本質を理解する重要性。ドリンク用意により、会社で社員に何の抵抗も無くコーヒーやお茶を用意できるようになりました。私にとって大きな成長となりました。
卓話を聴くことは大切です。傾聴することにより原理原則が理解でき、原点が分かると未来が語れると思いました。その様な気付きの機会を得れるロータリークラブ活動をこれからも大切にしたいと思えます。

【伴井敬司会員】 ・テーマ「嬉しく思うこと」 ・学び「自然な形の社会奉仕」
嬉しく思うことは沢山あります。会長時に障がい者が生産される授産製品を会員への4種の記念品の一つとして採用頂いたことや、友好委員長時のクリスマス家族会で、ゲストとして呼び出した健常者と障がい者の混合コーラスグループと共に「手に手をつないで」を歌ったことなどです。もちろん和太鼓と出会えた大阪難波RCに感謝しています。奉仕活動のおかげで、外に目を向けることが出来るようになり、「世の中に役に立つことはないか、人に喜んでもらえることはないか」と思える自分になれたことに喜びを感じ嬉しく思います。

【山田誠一会員】 ・テーマ「人生の楽しみ」 ・学び「メリハリの大切さ」
戦前からお菓子を全国に卸している元卸問屋を営んでいます。仕入・販売ルートが特殊で、情報量があります。共存共栄の信念のもと、自ら企画から携わって、仕入先から販売先まで商流を提案してきました。仕事は朝の5時から正月盆もなく働きましたが、60歳の時に会社を息子に譲りました。その後は、趣味である旅行に妻と行き、60代は海外に、70代からは国内へ行きました。国内外殆ど行きました。

【米澤 勉会員】 ・テーマ「大阪難波RC 3つの魅力」 ・学び「俯瞰の大切さ」
僕が思う難波RCの魅力は3つあります。1つ目は、学ぶことが多いということ。2つ目は、いつも新鮮な気持ちで例会に参加できること。3つ目は、メリハリがあるということです。
ガバナー補佐が「大阪難波さんは年齢層のバランスもいいし、なにより活気があるから羨ましい」と仰られたことが、嬉しいと思えました。

【桜井 明会員】 ・テーマ「私の好きな事」 ・学び「好きこそものの上手なれ」
「JAZZ」大学よりトランペットを始めて、モダンジャズに夢中になりました。就職後の昼はPC・夜はステージをこなし、30年前にジャズハウスを作りました。「ダイビング」30年前より沖縄に年20程往復し、200本の潜水をしています。「ワイン」20年前に出会った一本の白ワインからワインコレクターになり、ニューヨーク市場を中心に1500本ほど所有しています。深みのある赤いお酒の美しさも魅力の一つです。

【望月英成名誉会員】 ・テーマ「私と難波RC」 ・学び「三つの心がけ奇跡・感謝・役割」
1976年チャーターメンバーとして入会時の初顔合わせで、小・中・高校の同窓の谷口会員を見つけた時の安心感が忘れられません。大切なことは三つの心がけです。「奇跡」様々なつながりから生を受けること。「感謝」ご先祖様、両親から授かったことに。「役割」なすべきことがあるから生を受けること。難波RCにて、沢山の知識や知恵をいただくことができました。

世代を紡ぐインタビューにて多くのことを学ばせて頂きました。皆さまからの金言は、知恵となり勇氣となり、私の礎となりました。お忙しいところご協力を快諾頂きまして心から感謝いたします。心より有難うございます。